

科目名: 美容実習 ブラッシングマッサージ 科目コード:B120 シャンプー 科目コード:B110

単位名:美容科:ヘアデザイン・メイク・ネイル・ブライダルスタイリスト・エステティック

・エッセンシャルクラス・就職進学クラス

2単位(60単位時間)

開講時期:1 学年(前期・後期)

担当教員: 曾根寛志 大堀京子 堀内みつる 松元初枝 上羽佑樹 宮本隆行 黒田聡志 福山和美
小林由香 人見美香

●科目授業の目的と学生の達成目標:

技術における体の位置・姿勢・手の動きを身に付ける

●成績評価の方法:

クラス担任で試験。

審査内容の意義を理解する。

●教材・ならびに教育方法:

シャンプー道具一式。

シャンプー・コンディショナー / 教材費から購入。

●特に必要な教育方法、講師、協力企業等:

学年で手合わせ。

提携サロンより卒業生のスタッフ協力。

●この科目の今後の展開

サロン実習室で活用。

●備考

ブラッシングマッサージ 10 時限

回	時限	テーマ:授業内容・授業方法	実務経験のある教員
1	2	セッティング・ブラシの扱い(道具の正しい準備) 人と接する技術への意識。	
2~3	4	ブラッシング(手順) 動き、流れ、力加減を確認。	
4~5	4	マッサージ(手順) 動き、姿勢、力加減を確認。モデルによって違いを知る。	

* シャンプー授業の中に取り込む。

* サロン実習室で活用する。

*相モデル実習のため、モデルはローテーションし全クラスメイトで対応。

シャンプー 50 時間 課目コード: B110

回	時限	テーマ:授業内容・授業方法	実務経験のある教員
1	2	セッティング(準備方法・器具の扱い方) 実践に通用する準備、扱い方。	
2~6	10	シャンプー(手順) 基本動作を学ぶ。	
7~11	10	シャンプー(プレーンリンス・洗い・リンシング) 手順を覚える。	
12~19	10	OB シャンプー(サロンでのシャンプー技術) サロンで通用する技術習得	
20~26	10	時間計測、時間内作業を目指す	
27~30	8	シャンプー試験、相モデル・採点方法別紙、 手技、姿勢、声かけ、動作を採点	

* 提携サロンからの協力で OB スタッフが来校し直接指導。

* シャンプー試験後にも通常授業で繰り返しのトレーニング